



令和7年度 図書館リニューアルの実施

今年度、三高小学校と大栴中学校は、図書館に関する専門的な知見をもつコーディネーターの助言を基に、学校図書館リニューアルを実施しました。

子どもたちが行きたくなくなる、利用したくなる、本を読みたくなる学校図書館にするために、校内で知恵を出し合い、地域の方々と共に作業を進めていきました。

リニューアル前にはなかったソファや丸テーブルを置いて、リラックスタイムを過ごすことができる開放的な空間を創出しました。また、本を手に取りやすいように本棚の位置を工夫したり、カウンターの位置を変え、死角がないようにレイアウトしたりしています。子どもたちが、ゆったりと読書に親しめるスペースや学習スペースを作り、落ち着いた空間に生まれ変わりました。



▲三高小学校



▲大栴中学校



▲詳しくは市教育委員会HPをご覧ください。

市内小中学校卒業式・入学式

市内小中学校の令和7年度卒業式及び令和8年度入学式は、次の日程で挙行されます。

各小中学校においては、地域とともにある学校をめざし、来賓の方、地域の方を問わず、子どもたちの成長を一緒に祝ってくださる方はどなたでも自由にお越しいただけるよう、「来賓・地域席」を設けています。ぜひ、お越しください。子どもたちの門出を祝っていただければと思います。



校種	学校名	令和7年度卒業式		令和8年度入学式	
		期日	開始時刻	期日	開始時刻
小学校	切串小学校	3月19日(木)	午前9時30分	4月8日(水)	午前10時30分
	江田島小学校		午前9時30分		午前10時30分
	中町小学校		午前9時30分		午前10時30分
	鹿川小学校		午前10時		午前10時30分
	三高小学校		午前9時30分		入学式はありません。
	大古小学校		午前10時		午前10時
中学校	江田島中学校	3月6日(金)	午前9時	4月8日(水)	午後1時30分
	能美中学校		午前9時		午後1時30分
	大栴中学校		午前9時30分		午後1時30分

第3回 ふるさと江田島 歴史講座 参加者募集

戦後80年として、戦争をテーマに「第3回歴史講座」を実施します。海軍兵学校の生徒の足跡を辿る津久茂帖を見て学びましょう。

品覚寺の津久茂帖

海上自衛隊第1術科学校・幹部候補生学校を見渡すように、お鉢山の中腹に位置する品覚寺（江田島町津久茂）に「津久茂帖」と呼ばれる記名簿が保管されています。

これは、明治37年、海兵31期生が軍艦の衝突による同期の死を悼み、法要が営まれ、以後海軍兵学校の生徒さんが土・日の外出時にお寺を訪ねて心情を記帳したのが始まりです。延べ約4,500人が記帳しています。

日時 3月15日(日)
午後1時～2時30分
場所 品覚寺
(江田島町津久茂2-17-21)
講師 宇根川進さん
定員 10人程度
申込期限 3月12日(木)

令和7年度 「子ども司書」 認証式

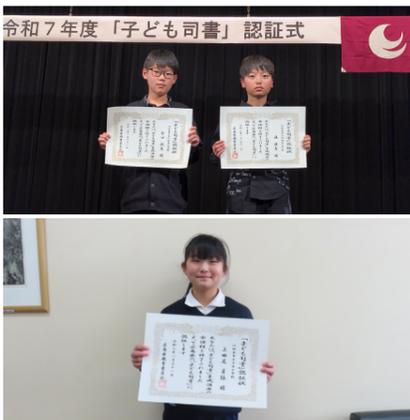
1月31日(土)、広島県民文化センターにて、令和7年度「子ども司書」認証式が開催され、本市の児童3名が広島県教育委員会から「子ども司書」として認証されました。

児童は、本市で実施した「子ども司書」養成講座で図書の分類方法を学んだり、本の紹介や読み聞かせの活動を行ったりして司書スキルを身に付けました。

今後は、学校や地域で読書の楽しさや大切さを広めていくリーダーとして活躍していきます。

子ども司書

江田島小学校5年 後瑛良さん
江田島小学校5年 寺口稜生さん
大古小学校5年 上田尾芽依さん



「令和7年度江田島市議会アドベンチャー」を実施

1月26日(月)・29日(木)、2月3日(火)、市内の全小学校第6学年を対象に市議会の仕組みや役割を学ぶ「令和7年度江田島市議会アドベンチャー」を実施しました。市議会アドベンチャーの経験に基づき、子どもたちがまちづくりを身近なものとして捉え、自ら行動し、参画するきっかけづくりを目指しています。



提案および質問内容など

- 切串小学校
 - 江田島市の名所を巡る切串発の路線バスをつくることを提案する。
- 江田島市
 - 観光客にもっと来てもらい、江田島市の良さを多くの人に知ってもらうため。
 - 江田島市に住む様々な人たちにとって、より生活しやすくするため。
- 江田島小学校
 - ふるさと江田島をもっと元気にするための方策を提案する。
 - 外国の方に向けた江田島市のPR動画を作成し、発信する。
 - 外国の方と交流できる場を増やす。
- 中町小学校
 - 江田島市の戦争当時の様子や江田島市民の被爆時の思いや体験が分かる資料等を、私たちに届く方法で発信してほしい。
- 鹿川小学校
 - 核兵器をもつべきだと思う人を1人でも少なくしたいため。
 - 今、家族と幸せに暮らしていることは当たり前ではないため。
- 鹿川小学校
 - 無人島体験を市内全ての学校の子どもたちが経験できるように支援や仕組み作りをお願いしたい。
 - さとうみ学習で「サップ・キャック体験」と「無人島体験」をし、江田島市の海の魅力と、その魅力を生かそうとしている人たちがいることを知った。
- 三高小学校
 - 「江田島市に住みたい」と思う人を増やすためにどのようなことが必要であるか考えるかを知りたい。
 - 江田島市のよさを広くPRすることを通して、江田島市に来たことがない人、江田島市に住んでいない人に「行きたい」「住みたい」と思ってもらえることをめざして、学習を進めてきたため。
- 大古小学校
 - 学習をする中で、江田島市の自然を生かした農業等に魅力を感じることができたため。



▲詳しくは市教育委員会HPをご覧ください。

- 大栴地区もりあげ隊を立ち上げ、大古夏祭りの企画・運営、小古江・深江・大君・柿浦・大原の魅力調べを行った。江田島市の魅力をPRするために、次の方法は実現できるか。
- 撮影した動画をCM風にまとめたり、Googleマップの情報を充実させたりしたいため。
- 各地区にある廃校を活用して地域を盛り上げたいため。